

高知県民のみなさまへ

温暖化や豪雨の増加など「気候変動」の影響が明らかとなっている中で、特に日本では気候変動に対して「地方」がもろいと思われまます。高知県は豊かな自然に恵まれています、一次産業に依存する割合が高く、県勢が気候・気象条件に左右されることが多いため、地球規模の気候変動への対応は、県勢全体の方向性とあり方を変える可能性があります。そこで独立行政法人農業環境技術研究所、高知県の研究機関、県内の2大学および東京工業大学が、「流域圏にダウンスケールした気候変動シナリオと高知県の適応策」という課題を提案し、文部科学省の事業「気候変動適応研究推進プログラム」として採択されました。気候変動への対応にあたっては地域との連携協力が必要であり、また成果を地域社会に還元する必要がありますので、事業開始に当たって公開シンポジウムを開催し、研究の目的と内容をみなさまにご紹介するとともに、地域固有の課題やすでに現れている気候変動の影響についての情報を集め、参加者の意見交換を通じて研究の展開方向を明確にしていきたいと考えます。また環境問題に精通した、将来の「低炭素社会」、その他環境保全を担う若い人材を、地域から育成するための助けになれば、幸いと考える次第です。

研究課題代表者:西森基貴(農業環境技術研究所:高知県高知市出身)

県民公開シンポジウム「気候変動時代を生き抜く高知県の未来」

県立高知追手前高等学校 芸術ホール (〒780-0842 高知県高知市追手筋 2-2-10)

プログラム (案につき、多少の変更についてはご容赦下さい)

- 10:00-10:15 開会挨拶・来賓挨拶
- 10:15-11:00 午前の部 (1) 基調講演 「気候変動と私たちの暮らしー歴史に学ぶ」
- 11:00-12:00 午前の部 (2) 環境教育実践報告
- 12:00-13:00 昼食
- 13:00-14:25 午後の部 (1) 「気候変動適応研究推進プログラム」(RECCA)事業について
- 14:25-14:40 休憩
- 14:40-15:20 午後の部 (2) 行政および地域よりの課題
- 15:20-16:00 パネルディスカッション「気候変動時代を生き抜く」「こうちの環境」
- 16:00 閉会挨拶

本シンポジウムに関する連絡先:

農業環境技術研究所 大気環境研究領域 西森基貴

〒305-8604 茨城県つくば市観音台 3-1-3

TEL: 029-838-8236; FAX:029-838-8199; e-mail:mnishi@niaes.affrc.go.jp

*会場には、駐車場はございません。本シンポジウムの趣旨をふまえ、公共交通機関でのご来場を、お願い申し上げます。